

石神の丘美術館は、現在の形になって10年の節目の年を迎えました（「現在の形」には、建物が新しくなっただけでなく、運営の仕方とそれに伴う企画展の内容などあらゆる意味が含まれています）。

この記念すべき年に、もうひとつ嬉しいことが重なりました。すでにNHKニュースや新聞でも報じられましたが、リニューアル後の来館者数が7月15日に20万人を突破したのです。

ある記者が「人口1万5000人に満たない自治体の小さな美術館に年平均2万人の入館者があるんですね。これは大変なことですよ」と盛んに驚いていました。地方の文化施設の多くがいわゆる「ハコモノ」化している中であって異例のできごと、と全国の事情を知っている方は異口同音におっしゃいます。また、美術館に置いてある感想ノートに「岩手町民はこの美術館をもっと誇っていい」という書き込みがありました。ありがたいことです。

入館者が20万人を突破した1週間後に、リニューアル10周年記念コンサートをギャラリーホールで開催させていただきました。出演は岩手町出身のパーカッションユニット板垣アヤ子さん、そして石神の丘美術館で毎年コンサートを開いているラトゥール・カルテット。このコンサートの目玉は、盛岡在住の長谷川恭一さんが石神の丘美術館のために作曲した『石神の丘で』の初演でした。

この曲をつくっている間に、長谷川さんのお母さまが亡くなられ、追慕の思いも反映された作品になりました。美術館にふさわしい曲調で、お越しいただいた100名近いお客さまにも満足していただけたようです。

マリンバと弦楽四重奏団という組み合わせの曲はとても珍しく、実は私も初めて聴きました。作品も音の響きもよく、この組み合わせによる音楽はもっと広まっていいと思いましたが、マリンバ奏者は少ないのがネックなようです。

何はともあれ、企画展同様、とてもユニークなコンサートとなりました。石神の丘美術館はこれからも元気に発信していきます。

石神の丘美術館通信《いしび》

いしび

2012.8 Vol.116

平成24年8月発行  
発行・岩手町立石神の丘美術館  
岩手県岩手郡岩手町五日市  
10-121-21 〒028-4307  
TEL 0195-62-1453  
FAX 0195-62-1477  
<http://museum.ishigami-iwate.jp/>  
2012年はリニューアル10周年  
2013年は開館20周年を迎えます

会期／七月二十八日(土)～九月二日(日)  
午前九時～午後五時まで \*会期中無休\*  
会場／石神の丘美術館ホール【観覧無料】

岩手町国際石彫シンポジウム参加作家らによるホールの展覧会

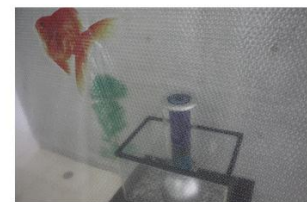


小高一民  
(埼玉県)



妻神 則夫  
(青森県)

ラインカーネーション



田村 優一  
(岩手県)

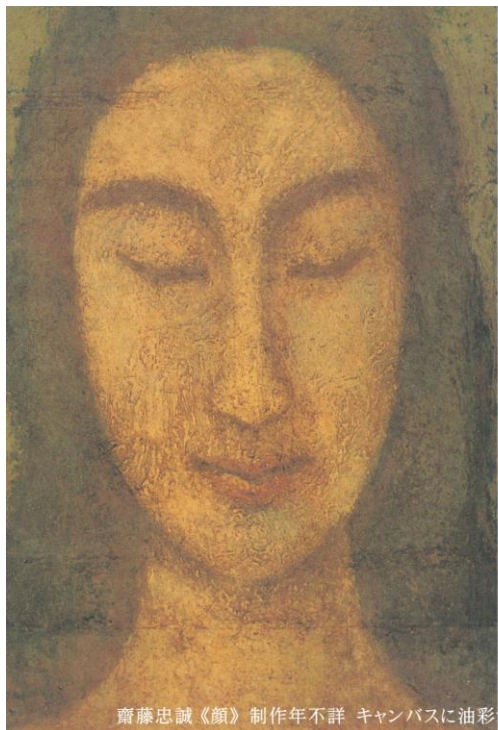


山口 清治  
(青森県)

◆八月二十五日(土)  
午後一時～美術館ホール  
出品作家による  
「自作と岩手町の思い出を語る会」

【展示作家】

- 宇津宮 功
- 大宮 政郎
- 菅野 智子
- 齋藤 孝三
- 齋藤 忠誠
- 柵山 龍司
- 澤口 健
- 柴田 外男
- 嶋屋 征一
- 杉本 みゆき
- 杉本 吉武
- 須藤 英一
- 高橋 行雄
- 田代 耕司
- 田中 孝視
- 田村 淳一郎
- 戸村 茂樹
- 橋場 あや
- 長谷川 誠
- 藤井 勉
- 村上 善男
- 百瀬 寿



齋藤忠誠《顔》制作年不詳 キャンバスに油彩

- 開館時間:9:00~17:00(入場は16:30まで) \*会期中無休\*
- 観覧料金:一般300円/大・高生200円/中学生以下・岩手町民無料

9月2日(日)まで開催

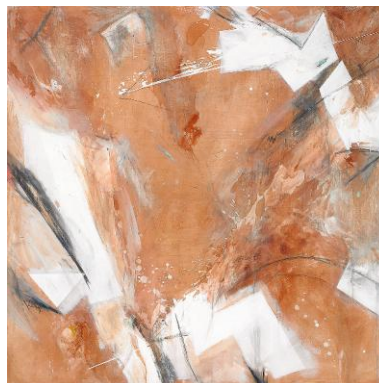
美術編

# 石神の丘 展覧会十年記

石神の丘美術館リニューアル十周年記念

## 高橋 和 展 —風跡—

9/15[土]~11/4[日]



高橋和《風跡 2012-II》162×162 cm

1935年盛岡市生まれの高橋和さんは、岩手県立盛岡第二高等学校を卒業後、岩手県立盛岡短期大学美術工芸学校で深澤省三、紅子夫妻らに師事、女流画家協会を中心に活動を行っています。この展覧会では、高橋さんの初期から最新作までをご紹介します。

開館時間:9:00~17:00 \*会期中無休\*  
観覧料金:一般 300 円 / 大・高生 200 円 / 中学生以下無料

### 美術館隣接 道の駅/レストラン「石神の丘」情報

道の駅「石神の丘」 TEL0195-61-1600 / レストラン石神の丘 TEL0195-61-1602

### 岩手町キャベツ100年の歴史から誕生



石神の丘限定  
きやべちゅう  
「甘藍酎」  
新発売

限定500本

販売価格 5,000円  
記念手ぬぐい付き

キャベツがかつて「甘藍」と呼ばれた時代に「南部甘藍」を擁し、日本一の産地として栄えた風景をラベルに使用。原料には「いわて春みどり」、ボトルは炭すごで包み、さらに手作りの木箱に入れ100年の歩みを表現しました。

### 「まめコロどん定食」

8/11(土)~19(日)まで  
1日20食限定販売/850円



「まめコロどん定食」とは…

- 久慈市 まめぶ汁
- 北上市 北上コロッケ
- 岩手町 いわてまち焼きうどん

3つのB級グルメがセットになった定食のこと

### ドライフラワー教室参加者募集



9/2 (日) 10:00~12:00

乾燥させた花や葉を網状につなげた「ガーランド」というフラワーアレンジメントに挑戦します。はじめての方も、どうぞお気軽にお申し込みください。

- ◆場 所:石神の丘美術館 工房棟
  - ◆材料代:1,500円/定 員:15名(予約制/先着順)
  - ◆指 導:花ちゃ花ちゃ工房 (町内ドライフラワーサークル)
- 【申込み・問合せ先】石神の丘美術館 / TEL (0195) 62-1453